(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-150022 (P2002-150022A)

(43)公開日 平成14年5月24日(2002.5.24)

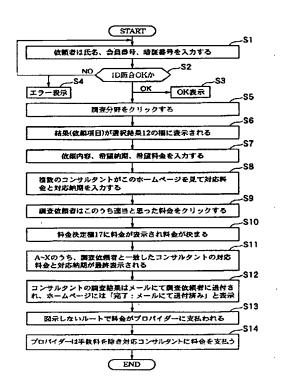
(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テーマコード(参考)	
			, , (2 3)	
G06F 17/60	3 1 4 3 0 2 3 1 8 3 3 2 5 0 4	G06F 17/60	314 5B049	
			302C	
			318G	
			3 3 2	
			504	
		審査請求 未請	背求 請求項の数6 OL (全 5]	
(21)出願番号	特願2000-340707(P2000-340707)		236056 『電機ピルテクノサーピス株式会社	
(22)出願日	平成12年11月8日(2000.11.8)	東京	(都千代田区大手町2丁目6番2号	
		(72)発明者 鈴木	多	
		東京	(都千代田区大手町二丁目6番2号	
		菱電	機ビルテクノサービス株式会社内	
		(74)代理人 1000	057874	
		弁理	吐 曾我 道照 (外6名)	
		Fターム(参考)	5B049 AA01 AA02 CC05 DD01 FF03	
			GG02 GG04 GG07	

(54) 【発明の名称】 コンサルタントシステム

(57)【要約】

【課題】 オープン化されたネットワーク網を介して気楽に依頼し、安価に依頼内容を解決することができるコンサルタントシステムを提供する。

【解決手段】 コンサルタント仲介業務を行うプロバイダのサーバ1と、複数の依頼者端末2と、複数のコンサルタント端末3とがオープン化されたネットワーク網4を介して接続されるコンサルタントシステムにおいて、前記サーバ1は、ホームページ上に、複数の調査分野を表示し、依頼者端末側からの調査分野の選択結果を表示し、依頼者端末側からの依頼内容、希望納期、希望料金を表示すると共に、複数のコンサルタント端末側からの上記依頼内容に対する対応料金をそれぞれ表示し、そのうち依頼者端末側からの希望料金と合致したコンサルタントの対応料金と対応納期を表示し、依頼者端末からの条件に合致したコンサルタントに発注する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンサルタント仲介業務を行うプロバイダのサーバと、複数の依頼者端末と、複数のコンサルタント端末とがオープン化されたネットワーク網を介して接続されるコンサルタントシステムにおいて、

前記サーバは、ホームページ上に、複数の調査分野を表示し、依頼者端末側からの調査分野の選択結果を表示し、依頼者端末側からの依頼内容、希望納期、希望料金を表示すると共に、複数のコンサルタント端末側からの上記依頼内容に対する対応料金をそれぞれ表示し、その10 うち依頼者端末側からの希望料金と合致したコンサルタントの対応料金と対応納期を表示し、依頼者端末からの条件に合致したコンサルタントに発注することを特徴とするコンサルタントシステム。

【請求項2】 請求項1に記載のコンサルタントシステムにおいて、

前記サーバは、依頼者端末に調査結果を送信することを 特徴とするコンサルタントシステム。

【請求項3】 請求項1または2に記載のコンサルタントシステムにおいて、

依頼者は、事前に会員登録した人に限定することを特徴 と引るコンサルタントシステム。

【請求項4】 請求項1ないし3のいずれかに記載のコンサルタントシステムにおいて、

コンサルタントは、事前に登録した人のみ対応すること を特徴とするコンサルタントシステム。

【請求項5】 請求項4に記載のコンサルタントシステムにおいて、

コンサルタントは、登録した分類の業務しか対応できないようにすることを特徴とするコンサルタントシステム。

【請求項6】 請求項1ないし5のいずれかに記載のコンサルタントシステムにおいて、

前記サーバは、依頼者端末側とコンサルタント端末側と の両者の条件が合致しないときは調停することを特徴と するコンサルタントシステム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、インターネット 実施の形態 1. 図 1 は、この発明の実施の形態 1 に係上でコンサルタント仲介業務を人手を介さずに行うコン 40 コンサルタントシステムの全体構成を示す構成図であ かん タントシステムに関するものである。 る。図 1 において、1 はコンサルタント仲介業務を行

[0002]

【従来の技術】簡単なこと、例えば転居先で電化製品が 故障したので修理を依頼したい場合など、簡単なことを 依頼したい場合に、最適な回答を得ようと思っても付近 に知り合いがなく困ることがある。また、法律上少し難 しいことを聞きたい場合に、例えば法律事務所等に出向 く必要が出てくるが、しきいが高く、なかなか依頼しに くい場合がある。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】上述したように、従来 は生活上の簡単なことでも気楽に依頼し解決することが できなかった。

【0004】この発明は上述した従来例における問題点に鑑みてなされたもので、オープン化されたネットワーク網を介して気楽に依頼し、安価に依頼内容を解決することができるコンサルタントシステムを提供することを目的とする。

[0005]

10 【課題を解決するための手段】この発明に係るコンサルタントシステムは、コンサルタント仲介業務を行うプロバイダのサーバと、複数の依頼者端末と、複数のコンサルタント端末とがオープン化されたネットワーク網を介して接続されるコンサルタントシステムにおいて、前記サーバは、ホームページ上に、複数の調査分野を表示し、依頼者端末側からの調査分野の選択結果を表示し、依頼者端末側からの依頼内容、希望納期、希望料金を表示すると共に、複数のコンサルタント端末側からの上記依頼内容に対する対応料金をそれぞれ表示し、そのうちの報者端末側からの希望料金と合致したコンサルタントの対応料金と対応納期を表示し、依頼者端末からの条件に合致したコンサルタントに発注することを特徴とするものである。

【0006】また、前記サーバは、依頼者端末に調査結果を送信することを特徴とするものである。

【0007】また、依頼者は、事前に会員登録した人に限定することを特徴とするものである。

【0008】また、コンサルタントは、事前に登録した 人のみ対応することを特徴とするものである。

30 【0009】また、コンサルタントは、登録した分類の 業務しか対応できないようにすることを特徴とするもの である

【0010】さらに、前記サーバは、依頼者端末側とコンサルタント端末側との両者の条件が合致しないときは 調停することを特徴とするものである。

[0011]

【発明の実施の形態】以下、具体的な実施の形態について説明する。

実施の形態1.図1は、この発明の実施の形態1に係るコンサルタントシステムの全体構成を示す構成図である。図1において、1はコンサルタント仲介業務を行うプロバイダのサーバで、パーソナルコンピュータ(以下、パソコンと称する)を有している。2a,・・・,2nは依頼者端末としてのパソコン、3a,・・・,3nはコンサルタント端末としてのパソコンであり、サーバ1と、複数の依頼者端末2(2a,・・・,2nを総称する)と、複数のコンサルタント端末3(3a,・・・,3nを総称する)とはインターネット網4を介して接続される。

50 【0012】図2は、サーバ1のホームページを示すも

のである。図2に示すように、サーバ1のホームページ には、「調査分野」の欄として、大分類、中分類、小分 類があり、各分類に複数の依頼項目11が表示され、依 頼者端末2側からの入力に基づく選択結果12が図中矢 印の右欄に表示される。

【0013】また、その下の欄には、「調査依頼」の欄 として、依頼者の氏名、会員番号、暗証番号等が表示さ れる依頼者欄13と、依頼内容欄14と、希望納期欄1 5と、希望料金欄16とがあり、これらの欄には、依頼 者端末2側からの入力に基づく内容が表示される。ま た、希望料金欄16に記された矢印の右欄にはコンサル タントとの条件合致時に決まる料金が表示される料金決 定欄17がある。

【0014】さらに、「対応コンサルタント」の欄とし て、調査結果を依頼者端末2にメールにて送付済みかを 表示する調査結果欄18と、対応納期が表示される対応 納期欄19と、各コンサルタント端末3からの対応料金 が記載される対応料金欄20がある。

【0015】このように構成されたコンサルタントシス たように、複数の調査分野を表示し、依頼者端末側から の調査分野の選択結果を表示し、依頼者端末2側からの 依頼内容、希望納期、希望料金を表示すると共に、複数 のコンサルタント端末3側からの上記依頼内容に対する 対応料金をそれぞれ表示し、そのうち依頼者端末 2 側か らの希望料金と合致したコンサルタントの対応料金と対 応納期を表示し、依頼者端末2からの条件に合致したコ ンサルタントに発注するようになされ、依頼者端末2に は対応コンサルタント端末からその調査結果を送信する ようになされており、依頼者端末側とコンサルタント端 末側との両者の条件が合致しないときは調停するように なされている。

【0016】なお、サーバ1のホームページへの入力 は、例えばID照合等により事前に会員登録した依頼者 に限定され、コンサルタントもまた、事前に登録した人 のみ対応することができるようになされており、コンサ ルタントは、登録した分類の業務しか対応できないよう になっている。

【0017】以下、サーバ1のホームページ上での仲介 業務を図3に示すフローチャートを参照して説明する。 まず、依頼者端末2から依頼者欄13に依頼者の氏名、 会員番号、暗証番号等が入力され(ステップS1)、こ れに基づきID照合され、事前に会員登録した依頼者か 否かが判定され(ステップS2)、ID照合結果OKの 場合には依頼者欄13にOK表示され、NOの場合はエ ラー表示される(ステップS3, S4)。

【0018】次に、依頼者端末2から「調査分野」の中 の該当する依頼項目11がクリックされると(ステップ S5)、選択結果12の欄に選択された依頼項目が表示 頼内容、希望納期、希望金額が入力されると(ステップ S7)、依頼内容欄14、希望納期欄15、希望料金欄 16にそれぞれ表示される。

【0019】複数のコンサルタントはコンサルタント端 末3からこのホームページを見て対応料金と対応納期を 入力すると(ステップS8)、対応料金はそれぞれA, B, ・・・, Xの対応料金欄20に表示される。依頼者 端末2からこのうち適当と思った料金をクリックすると (ステップS9)、料金決定欄17にその料金が表示さ 10 れ決定される (ステップS10)。

【0020】次に、A, B, ・・・, Xの対応料金欄2 0のうち、依頼者の条件と合致したコンサルタントの対 応料金と対応納期が対応料金欄20と対応納期欄19に 最終表示される(ステップS11)。これにより、依頼 者端末2からの条件に合致したコンサルタントに発注す るようになる。そして、コンサルタントの調査結果は、 調査依頼者にメールにて送付され、ホームページの調査 結果欄18には、「完了:メールにて送付済み」と表示 される(ステップS12)。その後は、図示しないルー テムにおいて、サーバ1は、ホームページ上に、上述し 20 トで料金がプロバイダに支払われ、プロバイダは、手数 料を除いて対応するコンサルタントに料金を支払うこと になる(ステップS13, S14)。

> 【0021】したがって、上記実施の形態1によれば、 インターネット上で気楽に依頼し、安価に依頼内容を解 決することができる。

> 【0022】この発明は、上述した実施の形態1の他に 下記のような実施の形態を採用することができる。

実施の形態 2. 実施の形態 1 に係るインターネット網 4 以外のオープン化されたネットワーク網(CCTV等) 30 を利用しても同様に実施できる。

実施の形態3. コンサルタントは事前に専門分野を持っ ている特定の人を決めておく。尚、専門分野を外れては コンサルタントできなくし、依頼者側とトラブルが発生 しないようにする。

実施の形態 4. 依頼者側とコンサルタント側との条件が 合致しないときは、仲介し条件をネット上で調整するよ うにしても良い。

実施の形態 5. 調査結果が不満なときは仲介し料金等を ネット上で調整するようにしても良い。

40 実施の形態 6. 依頼者やコンサルタントのチェック方法 は、種々のID照合技術を利用して実施すればよい。 実施の形態 7. 依頼項目毎の過去の料金例をあらかじめ ホームページに掲載し目安にしても良い。

実施の形態 8. ホームページの形はどのような形であっ ても良い。

実施の形態 9. 調査結果はEメールでなく、他の手段を 用いても良い。

実施の形態10.料金の支払いはネット上で行うように しても良い。

される(ステップS6)。また、依頼者端末2側から依 50 実施の形態11. コンサルタントは、プロバイダの中の

6

会社員、退職者を含んでも良い。

[0023]

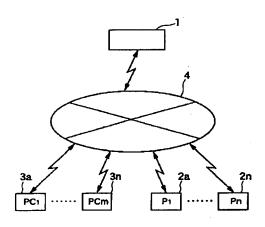
【発明の効果】以上のように、この発明によれば、オープン化されたネットワーク網を介して気楽に依頼し、安価に依頼内容を解決することができるコンサルタントシステムを構築できる。

5

【図面の簡単な説明】

【図1】 この発明の実施の形態1に係るセコンサルタ

【図1】



1:プロバイダのサーバ

2: 依賴者端末

3:コンサルタント端末

4:インターネット網

ントシステムを示す構成図である。

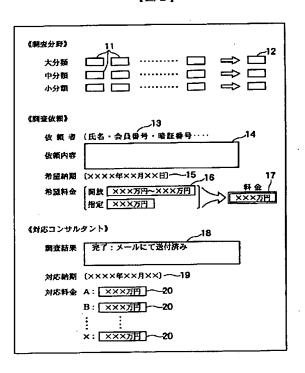
【図2】 サーバ1のホームページを示す説明図である。

【図3】 サーバ1のホームページ上での仲介業務を示すフローチャートである。

【符号の説明】

1 プロバイダのサーバ、2 依頼者端末、3 コンサルタント端末、4 インターネット網。

【図2】



【図3】

